

日商 P C 検定 1 級答案添削サービス 問題文

(データ活用分野)

答案は、「答案添削サービス データ活用分野」フォルダにある答案用紙「データ活用分野_答案.docx」に作成してください。

なお、本サービスで使用している問題は、1 級試験の過去問題をベースにした類題となりますので、出題当時の時代背景や法律等を反映した内容になっております。あらかじめご了承ください。

問題

当社は、和菓子を製造して地域の食料品店やスーパーマーケットに販売する和菓子製造販売会社です。最近のダイエットブームや景気回復で和菓子に再び注目が集まり、総じて需要は伸びているように見えます。

来月の役員会議で新年度の販売方針を検討するための材料として、主力製品である羊羹と大福餅の今年度の販売実績を分析し、来年度の販売方針を提案するようにと、上司に言われました。

あなたはこのために、両製品の今年度(52 週間)の販売数量データを作成しました。このデータから両製品の今年度の需要推移を近似曲線の当てはめで推定し、来年度も需要推移が変わらなと仮定して、来年度の販売提案をしようと考えています。

来年度、どの製品の製造数量を増やしていくかについて、方針を提案してください。

なお、答案は「データ活用分野_答案.docx」の 2 枚目から作成し(左上の「解答」という語句は削除)、A4用紙 2 枚以内でまとめてください。

提案書に記載する項目

1. 今年度の販売動向
 - (ア) 各製品の年度内販売総数と週当りの平均販売数量
 - (イ) 販売数量の推移グラフ
 - (ウ) 近似曲線の当てはめ
2. 来年度の販売方針

以上